

**在宅ワークでも旅行気分が楽しめる
電子レンジで温めるだけで本格的な“名古屋メシ”**

「名古屋人が愛する丼シリーズ（台湾丼・どて丼）」新発売

総合食品メーカー ヤマモリ株式会社（本社：三重県桑名市、代表：三林 憲忠）は、**2022年3月15日（火）**より名古屋の名物メニューをご自宅で楽しめる「名古屋人が愛する丼シリーズ（台湾丼・どて丼）」を全国のスーパーおよびインターネット通販にて発売致します。

■商品概要

商品名	名古屋人が愛する台湾丼	名古屋人が愛するどて丼
商品画像		
商品特徴	<ul style="list-style-type: none">●名古屋で親しまれている名物メニュー「台湾丼」「どて丼」を再現した丼の素です。●温めてごはんにかけるだけで本格的な“名古屋メシ”をご自宅でお楽しみいただけます。 <p>【台湾丼】</p> <ul style="list-style-type: none">・豚ひき肉の旨みににんにくを効かせスパイシーに仕上げました。・ごはんはもちろんラーメンや豆腐にかけるのもおすすめです。 <p>【どて丼】</p> <ul style="list-style-type: none">・じっくり煮込んだ八丁味噌仕立ての牛すじが癖になる味わいです。・温泉卵をのせて食べるのが“通の食べ方”です。	
内容量	150g	150g
希望小売価格	330円（税別） / 356円（税込）	
発売日	2022年3月15日（火）	
販売先	全国（スーパー、インターネット通販）	

■インパクトのある名古屋の味をそのまま再現／パッケージも“濃いめ”のデザイン

名古屋グルメの最大の特徴はその“濃さ”。「何にでも味噌をかける」と比喻されるほど茶色くて濃い味を好む名古屋の嗜好を妥協なく再現したのが「名古屋人が愛する丼シリーズ」です。

パッケージはこれも名古屋人好みの金色をベースに、名古屋のシンボル「金のしゃちほこ」をデザイン、一目見たら忘れられない“濃いめ”のテイストで仕上げました。

■ 好調のレトルト食品だからできる、“旅行気分”が楽しめるご当地仕様の味

まだまだ在宅ワーク、食の内製化が進む中、常温で保管ができて好きな時に食べられる手軽な商品設計のレトルト食品の生産数量は年々増加傾向にあります（図1）。18種類のバラエティを持つ当社レトルトの主力「釜めしの素」シリーズは2020年度には前年比106%の伸長、今年2021年度はそれをさらに上回る見込みです。

好調な市場は数多くの魅力的なバラエティを生み出し嗜好要素も強くなる傾向にあり、レトルト食品の需要は今後ますます高まり、楽しまれていくものと考えられます。

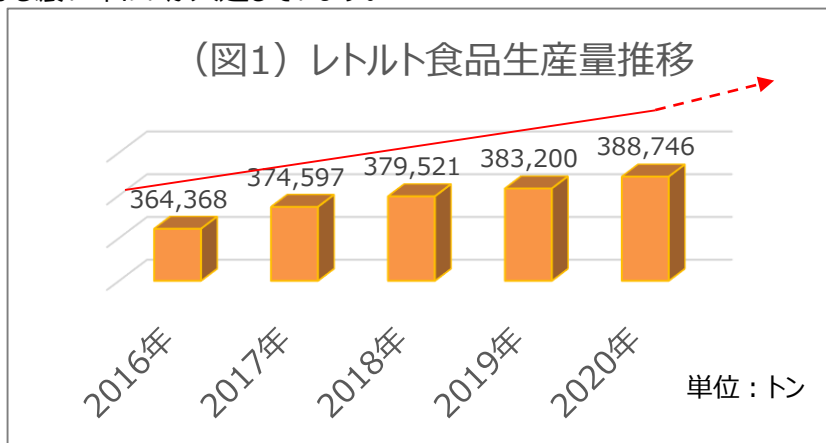
「名古屋人が愛する丼シリーズ」のラインナップは、伝統的に名古屋人に愛されてきた八丁味噌ベースで甘濃い「どて丼」と、歴史は浅いものの、押しも押されぬB級グルメの代表格にある「台湾丼」。

どちらもコクのある旨さ、白いごはんが食べたいくなる濃い味わいが共通しています。

電子レンジ対応で調理器具が不要な商品設計で1人暮らしの男性でも簡単にお召し上がりいただけます。

外出しなくても“旅行気分”で楽しめる「名古屋人が愛する丼シリーズ」で、ヤマモリは本格的な名古屋メシを全国のご家庭にお届けします。

（図1）レトルト食品生産量推移



出典：日本缶詰びん詰レトルト食品協会

■ 会社概要

社名：ヤマモリ株式会社

<https://www.yamamori.co.jp/>

本社：三重県桑名市陽だまりの丘6-103

代表者：

代表取締役社長執行役員 三林 憲忠

資本金：4億3500万円

創業：1889年

設立：1951年

従業員：777名 ※パートタイマー含む

事業内容：

醤油・つゆ・たれ・レトルトパウチ食品・調理缶詰・飲料等の製造販売

【本件に関するお問い合わせ先】

ヤマモリ株式会社 広報部

<広報担当> 神門 (じんもん / n_jinmon@yamamori.co.jp)

Phone : 090-5119-4632

※農政クラブ、農林記者会、名古屋経済記者クラブ同時リリースです。

